

ほつね ケイジン

安心と安全に もっと24時間の愛情を



社会医療法人 恵仁会

新年を迎える皆さまいかがお過ごしでしょうか
旧年中は当法人をご利用いただき誠にありがとうございました

昨年も一昨年に続き新型コロナウイルス感染が落ち着かずなかなか本来の状況に戻ることができない中での一年となりました。現在もオミクロン株の感染が世界で拡大してきており、日本国内でも予断を許さない状況となっています。

恵仁会としましては、そういう状況の中で感染予防に努めながら本来の業務である保健・医療・福祉への取り組みを地域に根ざして実践し、SDGsへの取り組みを進める中、地球温暖化や地域の皆さまの健康や生活への寄与また街づくりにも取り組んでいきたいと思います。

今年こそ新型コロナウイルス感染が治まり、今まで以上に保健・医療・福祉の分野で地域の皆さま方が健康で明るく安心・安全に過ごされるようお手伝いをして、また人口減少社会において地域の皆さまが住みよい街づくりに取り組んでいければと考えております。

恵仁会はどのような状況でも常に努力してまいります。

社会医療法人 恵仁会
理事長 黒澤一也



2022年1月発行



城山小学校クラフトクラブチャリティバザー

2021年12月11日、城山小学校のクラフトクラブで作った手芸品を売って寄付金にするという活動があり、ケイジンほつてらすで場所の提供をさせていただきました。クラフトクラブで手作りの学用品入れ等を作り、材料費以外は寄付に回すのだそうです。SDGsへの貢献度も高い活動ですね。色使いも可愛くて素敵でした！別団体の学用品リユースも同時開催し、子育て支援の機会となっていました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



スタッフ紹介リレー



お名前：渡辺 達哉 さん

部 署：シルバーポートつかばら通所リハビリテーション
職 種：介護職
趣味・特技：多肉植物鑑賞

この秋、我が家に女の子が生まれました。オムツの取り替えや沐浴など、初めてだったら戸惑ったであろう育児の様々な場面において、恵仁会の介護職員として働いた経験を活用することができました。

本当にありがとうございます。日々にぼっしゃりしていく娘の成長を楽しみに、これからも皆さんのお力となれるように励んで参ります。

vol.259号掲載の
池田さんとは

同期・
同職場だった
つながり♪



編集後記

車のフロントガラスは凍り付き、日が落ちてからの寒さが身に染みる季節となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか？長野県はすっかり冬景色となり、真っ白な息にメガネを曇らせながら信州の冬を楽しんでいます。今年は2月に北京五輪が開催される予定であり、ショートトラックスピードスケートは長野県から5名の選手が北京五輪への出場が決定、中継等で五輪競技を視聴して楽しめたらいなと思っています。頑張れニッポン！コロナ禍でもめげずに頑張るスポーツ選手にエールを送ります！《メガ・S》

～安心と安全に もっと24時間の愛情を～

社会医療法人 恵仁会

〒385-0051 長野県佐久市中込 1-17-8

TEL:0267-64-1700 (法人本部) FAX:0267-64-1719

編集：社会医療法人恵仁会 広報委員会 発行：社会医療法人恵仁会 理事長 黒澤一也

SNS各種開設しています
【社会医療法人恵仁会】



佐久 恵仁会

QRコード(ホームページ)
バックナンバーは当法人ホームページでもご覧いただけます。

惠仁会のSDGs宣言と取り組み事例

「チームで行う利点を活かし、組織レベルの活動を」

医療法人で取り組むSDGs

「医療・介護・保健事業について」

「SDGs（エスディージーズ）とは？」

SDGsは、「Sustainable Development Goals」の頭文字を取った言葉で、持続可能な開発目標を意味します。

一言で言うと、2030年までにより良い世界を目指す国際目標です。政府や国連はもちろん、企業や自治体、そして個人でも目標達成のための行動を選ぶことができます。

近年は日本でも様々な場所で耳にする事が増えてきた言葉ですが、なぜSDGsかというと、少子高齢化や多様性による変化など、多くの課題を解決できる活動だからです。自分たちのことだけでなく、世界の出来事へも目を向けてから、出来る事から始めましょうという合言葉になります。



惠仁会では、内部のSDGsプロジェクトが中心となり、周知・啓発を進めていきます。法人の活動をSDGsと重ね合わせ、「医療・介護・保健事業」、「健康づくり・まちづくり」、「人材育成」、「連携体制の強化」、「環境・資源対策活動」という5つのテーマに集約し、独自のSDGs方針を策定しました。

SDGsマークのおかげでテーマが見てわかるようになり、目標と具体的な行動を共有しやすくなっています。

今回はこの5つのテーマに沿って法人単位で取り組んだSDGs活動についてご紹介させていただきたいたいと思います。

今日はこの5つのテーマに沿って法人単位で取り組んだSDGs活動についてご紹介させていただきたいたいと思います。



「健康づくり・まちづくり」

「コミュニティベースの運営」

学用品リユース活動受入れや、一般利用について月平均約5～6件。営業日数に対し4割程度の稼働率で運営を継続中です。アフターコロナに向けて稼働率拡大を目指します。



「地域の祭事やイベントへの参加・協力」

有志で実施された中込地区の社会実験企画の環境整備へ参加。健康づくり教室やポールウォーキング企画の講師としてスタッフを派遣させていたしました。



病院での移動を助ける
新たな移動支援グッズ
の開発や、3Dプリンタを使ってした自助具開発
かけとして今後も連携を強化していきます。



「人材育成」「連携体制の強化」

「外国人介護実習性の雇用・教育」

2021年度EPA実習生2名の受け入れ、介護福祉士資格取得へ向け実務経験取得中

「アクティブラシニアの積極的雇用」

2021年度雇用3名+シルバー人材センターより4名、計7名の雇用

「職員向け内部研修制度の充実」

介護等技術動画コンテンツの新規制作を開始。
自由閲覧でできる研修動画視聴方法を社内ネットワーク内で展開できるよう検討中

「資格取得に向けたサポート」

介護福祉士実務者研修、介護職員初任者研修講習、行動援護、同行援護、正看護師の計5種の資格取得について4資格の資格講座開催、補助制度を実施中。

「産業支援プロジェクトへの協力」

病院での移動を助ける
新たな移動支援グッズ
の開発や、3Dプリンタ



タを用いた自助具開発
かけとして今後も連携

を強化していきます。

「環境・資源活動」

「定期的な地域清掃の実施」

6月、10月に各施設周辺にて実施、病院周辺では合計約2キロの路上ゴミを回収しました。



「エネルギー消費と使い捨て資源の削減」

省エネ、エシカル消費等を意識するため、法人オリジナルのSDGs推進キャラクター「恵仁丸」を作成し、呼びかけや掲示等に利用しました。

結果として、病院と3つの老人保健施設においてのエネルギー消費をSDGs宣言前より抑えることに成功し、さらなる活動を呼びかけています。



感染対策委員会の実施。病院及び介護施設における各種感染対策の実施と地域への呼びかけ、院内感染の拡大防止について策定しています。



地域包括ヘルスケアシステムの構築について、協議体を中心に現在様々な施策が検討されており、惠仁会でも積極的に関わらせて頂いております。

協議体を中心に関わらせて頂いております。

産休・育休制度の活用や残業時間削減への取り組みの他、動画コンテンツ制作や社内ネットワークの活用で時間や場所にしばられない働きやすい職場環境の提供を心がけております。医療・介護現場は女性が多い職場でもあり、男女の働き方の公平性を保ちやすい職種もあると言えます。

職場環境の提供を心がけております。医療・介護現場は女性が多い職場でもあり、男女の働き方の公平性を保ちやすい職種もあると言えます。

地域医療の推進

地域包括ヘルスケアシステムの構築について、協議体を中心に関わらせて頂いております。

協議体を中心に関わらせて頂いております。